

令和7年5月16日（金）

熊本市立出水小学校

校長：横山 幸生



出水小学校 学校だより

そったく き  
啐啄の機 R7 No. 3

## あいさつで心を開き合おう！

5月7日（月）に全校朝会を行いました。そこでは「あいさつ」について次のような話をしました。

先生は山登りが好きです。ゴールデンウィークも3時間ほどかけて、阿蘇の烏帽子岳という山に登ってきました。何時間も山登りをすると疲れると思うでしょう。でも、実はそうでもないのです。なぜかという、山登りをする人たちは、すれ違うときにみんな挨拶をしてくれるのです。するときついなと思っ

ても元気が出てくるのです。挨拶って不思議ですね。では、なぜ挨拶し合うと元気が出るのでしょうか。漢字で「あいさつ」は「挨拶」と書きます。とても難しい字ですね。挨拶は「近づく」という意味、挨拶は「心を開く」という意味があります。相手の心に近づき、自分の思いを相手に伝えて、相手の心を開くのが挨拶なのです。分かりやすくいうと、「今日もどうぞよろしくね」という思いを伝え、相手と仲良くなるのが挨拶です。見ず知らずの人と挨拶を交わすことで、心が開き合える。だから元気が出るのだと思います。

ところで挨拶にはどんな言葉がありますか。「おはよう」「こんにちは」「さようなら」などがありますね。みんなは「おはよう」はどんな時に言いますか。朝ですよ。でもテレビや映画に出る人などは、昼でも夜でも「おはようございます。」と言うそうです。なぜだと思いますか。実は「おはよう」は「お早いですね…」という意味です。自分が仕事場に来た時に、自分より早く来た人たちはもう準備をしてくれている。そういう人に「お早いですね。準備ありがとう」「お早いですね。今日はよろしく願います」という感謝の気持ちを込めて「おはようございます」と言うそうです。

お昼の挨拶は「こんにちは」ですね。「こんにちは」には「今日は…」という意味があります。「今日は…」の後にも何か言葉が続きそうですね。みんなならどんな言葉が続けますか。例えば「今日はいい天気ですね」「今日は算数のテストがあるね。がんばろうね。」などの言葉が続きそうですね。

では「さようなら」はどうでしょうか。「さようなら」は「それでは…」という意味があります。みんなだったら友達に「それでは…」の後にどんな言葉が続けますか。「それでは、元気でね」「それでは、また明日も遊ぼうね」などが続きそうですね。

このように挨拶するということは、相手に自分の思いを伝えることです。それはあなたを大切に思っていますよということを伝えるのです。だから、元気が届くのです。心をこめて、すてきな挨拶を交わし合える出水小学校にしていきましょう。